

エーシー ACライト[®] M エム

路面の油・水、その他の液体吸着材



吸い上げスピードが速く
液体を吸った後もサラサラしていて回収しやすいので
流出液体を手間をかけずきれいに吸着除去できます

ACライトMを撒くことにより
スリップが増えることはありません
消火 防火能力があり
第5種消火設備として使えます



〔荷 姿〕

10 kg 袋 長さ50cm × 幅40cm × 厚み10cm

4.5kg × 4袋入り箱

(箱) 長さ44cm × 幅34cm × 高さ27cm

(袋) 長さ41cm × 幅34cm × 厚み7cm

〔物 性〕



天然珪藻土を高温で焼成した
多孔質(マイクロポーラス)
粒状セラミックス

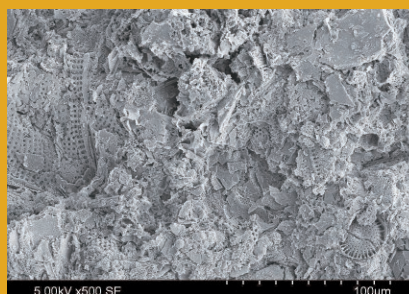
球状(直径約0.5~1.8mm 85%以上)

かさ密度 約 0.5

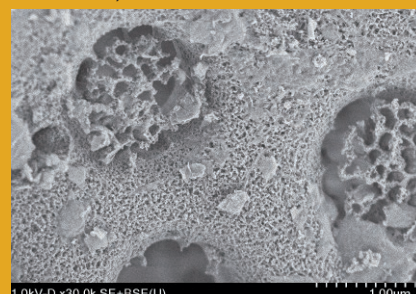
成分: SiO₂(二酸化珪素) 約70%
その他 Al Fe 等の無機酸化物

弱酸性 pH7~6(中性~弱酸性)

走査電子顕微鏡(SEM)写真



〔500倍拡大〕



〔30,000倍拡大〕

環境にやさしいACライトシリーズ

ACライトMの使い方

路面や床面に流失した液体の拡散を止め(土手のように盛ります)、吸着回収(液体の上に撒きます)します。

- 化学的に安定しており、ほぼすべての液体を吸着回収でき、酸やアルカリと接触しても、ガスを発生させたり、爆発を誘導したり、泥状化したりしません。

※但、フッ素系の酸には反応し崩壊します。よってそのような液体を回収する場合には、大量のACライトMで吸着させた後、ポリエチレン袋などの容器に密閉する、消石灰溶液で中和する等の処置をお勧めします。

- 太古のプランクトン殻化石からできた安全性の高い製品です。

- ACライトMには窒息消化能力もあります。



ガソリンなど揮発性のある液体への引火を防ぐ目安としては液体上部を10mm厚の乾燥粒で覆って下さい。

吸着量：約1ℓ/kg [約2ℓ] (軽油 水など)

但 吸着後もサラサラした状態を保たせるには、0.6ℓ/kg程度の吸着量に留めて下さい。

4～5mmの厚さで撒くと、10kg [20ℓ] 袋なら4㎡程度、4.5kg [9ℓ] 袋なら2㎡程度の広さに散布できます。

液体を吸着させた後は、ほうきやデッキブラシなどで掃きとって回収します。

- ACライトMが路面に少量残っていても、車や自転車などのスリップが増えることはありません。

氷上性能評価

室内氷上試験器で、①試料散布前の標準路面、②試料200ml散布直後、③別路面(タイヤに試料付着+散布されていない路面)の摩擦係数を測定。
試料はACライト、Mrスリッポン(滑り止め材)、砂。
指数化した結果は以下の通り(数値が高いほど滑りにくい)。

	標準路面	散布直後	別路面
ACライト	100	144	123
Mrスリッポン	100	142	102
砂	100	175	120

耐滑り性試験 -ASTM E 303-

振り子式試験器で 試料を1～2mmの厚さで床タイルに積んだ後のBPN値を測定。

試料はACライト、ACライトM。

結果は以下の通り(数値が高いほど滑りにくい)。

ACライト	41.0
ACライトM	42.7

ACライトMの後処理

- 業務として油や酸やアルカリを吸着回収した場合は、産業廃棄物となり、廃棄物処理業者への委託処理が基本となります(品目分類は県により異なります)。

但、あわせ産廃処理(一般廃棄物と一緒に市町村がひきとってくれること)が可能な場合もあります。

- また法令に従った方法による自社処理も可能です。
たとえば、自社所有の雑草地に散布して油分を微生物分解させることもできます。

ACライトMのもつ微細孔は、いったん吸着した油を再放出しにくく、他方、油を分解するバクテリアには好適な増殖環境となるからです。

自重の4割ほどの軽油を吸着させたACライトMを雑草地に約2cmの厚さで放置。20日ほど経つと草(スカシタゴボウ)が生えていた。



4月15日

5月9日

※カタログ掲載の製品につきましては予告なく仕様規格及び価格の変更をすることがあります。

[販売店]

● 製造・発売元

谷口商会株式会社

検索

谷口商会

<https://www.taniguti.co.jp/>
E-mail info@taniguti.co.jp

